

# ニュースリリース/トピックス

## ニュースリリース

2018/05/10

### デザインを刷新し、世界初(\*1) 4K HDR動画撮影機能とエンターテインメント機能を搭載したスマートフォン『Xperia XZ2』を“ソフトバンク”より発売

～縦長ディスプレイとアーチ形状により、大画面化と持ちやすさを両立した新デザインを採用～

ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社（以下、ソニーモバイル）は、デザインを刷新し、スマートフォンとして世界初(\*1)となる4K HDR動画撮影などの進化したカメラ機能と多彩なエンターテインメント機能を搭載したスマートフォンの新商品として、『Xperia XZ2（エクスペリア エクスゼットツー）』を開発しました。ソフトバンク株式会社の“ソフトバンク”より、Xperia XZ2として、5月下旬以降に発売予定です。



『Xperia XZ2』（左から：リキッドブラック、リキッドシルバー、ディープグリーン）

本製品はHDR（ハイダイナミックレンジ）に対応した約5.7インチフルHD+ディスプレイを搭載。縦長のアスペクト比18:9(\*2)を採用し、従来機種(\*3)から本体サイズはほぼそのままに画面の表示サイズを拡大しました。また、3D曲面ガラスとメタルフレームを用いた背面のアーチ形状により、手のひらに馴染む新デザインを採用しています。

進化したMotion Eye™カメラシステムは、スマートフォンとして世界初(\*1)となる4K HDR動画撮影に対応するほか、960fpsのスーパースローモーション映像撮影においては従来のHDに加え、フルHDの解像度でも撮影ができます(\*4)。

本製品は、充実したエンターテインメント機能も搭載。進化した高画質エンジンX-Reality® for mobileのHDRアップコンバート機能により、動画コンテンツをさらに豊かなコントラストと鮮やかな色調で楽しめます。また、従来機種(\*3)から音圧が20%向上した大音量フロントステレオスピーカーも搭載。さらに視聴する映像やゲーム、ミュージックビデオコンテンツなどの音に合わせて本機が振動する新機能「ダイナミックバイブレーションシステム」により、臨場感のあるエンターテインメントをお届けします。3Dクリエイターも進化し、フロントカメラで自分自身の顔を3Dスキャンできる、3Dセルフィーが可能になりました。

また、Qualcomm社製の最新プラットフォームQualcomm® Snapdragon™ 845 Mobile Platformおよび4GBの内蔵メモリー（RAM）の搭載により、快適な操作性と高速回線通信(\*5)を実現しています。ワイヤレス給電規格Qi（チー）に対応し、利便性が向上(\*3)しました。

その他、いたわり充電やSTAMINAモードによる長持ちバッテリー、ハイレゾ音源再生(\*6)や高音質化技術DSEE HX機能などのオーディオ機能、指紋センサーによるロック解除やIP65/IP68(\*7)の防水・防塵などの充実した性能も引き続き搭載しています。

\*1) スマートフォンとして。2018年5月10日広報発表時点。ソニーモバイルコミュニケーションズ（株）調べ。

- \*2) ディスプレイのアスペクト比率は、表示するコンテンツのフォーマットによって異なります。
- \*3) Xperia XZ1比。
- \*4) HD解像度（720p）では、約0.2秒間の撮影を約6秒間のスーパースローモーション動画として記録します。フルHD解像度（1080p）では、約0.1秒間の撮影を約3秒間のスーパースローモーション動画として記録します。
- \*5) 最大774Mbps（理論値）。2018年夏以降、東名阪の一部より順次提供予定です。ご利用のエリアによって、最大通信速度は異なります。
- \*6) ハイレゾ（ハイレゾリューション・オーディオ）音源の再生機能では、USB Type-C™接続のハイレゾ対応ヘッドホン、または同梱する変換ケーブル等を介してステレオミニプラグ接続のハイレゾ対応ヘッドホンと接続することで、高品位な音楽を楽しめます。
- \*7) IPX5とは、内径6.3mmの注水ノズルを使用し、約3mの距離から12.5リットル分の水を最低3分間注水する条件で、あらゆる方向から噴流を当てても、通信機器としての機能を有することを意味します。IPX8とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5mのところから携帯電話を沈め、約30分間放置後に取り出した時に通信機器としての機能を有することを意味します。IP6Xとは、直径75μm以下の塵埃が入った装置内に本商品を入れて8時間塵埃をかくはんさせた後、本商品の内部に塵埃が侵入しない機能を有することを意味します。

## ◆『Xperia XZ2』の主な特長

### 約5.7インチ縦長ディスプレイを搭載した新デザイン

3D曲面ガラスと背面のアーチ形状により、手のひらに馴染む新デザインを採用。背面には透明感あふれる輝きをまとった艶やかなガラス、側面にはメタルフレームを用いて、光の透過によって様々な表情を見せるリキッドブラック、リキッドシルバー、ディープグリーンの3色を展開します。

画面にはHDR対応の約5.7インチフルHD+ディスプレイを搭載。Xperiaスマートフォンとして初めてアスペクト比18:9(\*2)を採用したことで、本体サイズはほぼそのままに画面の表示サイズを拡大。画面面積を従来(\*3)より約13%拡大したことで、情報の一覧性を向上させました。例えばWebニュースの閲覧時にスクロールする回数を軽減でき、より多くの情報を一度に見ることができず。

また、スワイプ操作により画面を縮小できる機能、「片手モード」を搭載しました。画面の上部の操作が難しい時に便利です。



片手モード

背面中央にメインカメラと指紋センサーを備え、シンプルで美しい左右対称のレイアウトを実現。指紋センサーは本体を握る自然な動作で触れることでロックを解除でき、左右どちらの手でも認証しやすくなりました。

## 世界初(\*1)4K HDR動画撮影機能など、進化したMotion Eyeカメラシステム

メインカメラに有効画素数約1920万画素を搭載したMotion Eyeカメラシステムがさらに進化。スマートフォンとして世界初(\*1)となる4K HDR動画撮影に対応します。解像度と色域、ダイナミックレンジが大幅に向上し、海や木漏れ日、明暗差の大きな窓際の室内など、従来は白飛びが発生しやすかったシーンを鮮やかに捉えます。

また、960fpsのスーパースローモーション映像撮影では、従来のHDに加え、フルHDの高解像度でも撮影ができます(\*4)。

## 多彩なエンターテインメント性能

HDR表示に対応した美しいディスプレイを活かすため、SDR動画をHDR動画相当へアップコンバートする機能を搭載。進化した高画質エンジンX-Reality® for mobileにより、動画コンテンツを豊かなコントラストと鮮やかな色調で楽しめます。

また、音圧が約20%向上(\*3)した大音量フロントステレオスピーカーやS-Forceフロントサラウンドで迫力のサウンドが楽しめます。

さらに、触覚を刺激することで、より臨場感のあるエンターテインメント体験を実現する新機能「ダイナミックバイブレーションシステム」を搭載。視聴する映像やゲーム(\*8)、ミュージックビデオコンテンツの音をリアルタイムに解析し、ソニー独自のアルゴリズムとパワフルなアクチュエーターにより、コンテンツに合わせて本体が振動します。各種通知を知らせる振動も強くなったことで、ポケットやバッグに入れていても、通知により気づきやすくなります。

\*8) ゲームの仕様によっては振動しない場合があります。

また、素早く高精度の3Dデータが作成できるソニーモバイル独自機能の3Dクリエイターも進化。フロントカメラで自分自身の顔を3Dスキャンできる3Dセルフィーが可能になったほか、3DデータをFacebookへ直接投稿できます。

## 最新プラットフォーム等による快適操作

Qualcomm社製の最新プラットフォームQualcomm® Snapdragon™ 845 Mobile Platformおよび4GBの内蔵メモリー（RAM）を搭載しており、快適な操作性と高速回線通信(\*5)によるスムーズなコミュニケーションを可能にします。従来比(\*3)で、CPUは約30%、GPUは約30%高速化しています。また、3060mAhのバッテリーを搭載しています。

## ワイヤレス充電対応で利便性を向上

ワイヤレス給電規格Qi（チー）に対応し、対応充電器に置くだけで簡単充電が可能。毎日の充電ケーブルの抜き差しの手間がなく、接続端子を傷つける心配もありません。

また、Xperia XZ2を高速(\*9)でワイヤレス充電することができ、縦置き・横置きが可能なワイヤレスチャージングドック『WCH20C』（別売/オープン価格）を発売します。

\*9) 出力最大9W。



## ◆商品展示

今回の新商品を、ソニーショールーム/ソニーストア 銀座、ソニーストア 札幌、ソニーストア 名古屋、ソニーストア 大阪、ソニーストア 福岡天神にて、5月11日（金）より展示します。

## ◆関連アクセサリー（別売）

### フルウィンドウ付きカバー『SCTH40』（Xperia XZ2専用）

フルスクリーンウィンドウを搭載し、カバーを閉じたままスマートフォンのタッチ操作ができる専用のカバーです。Xperia™本体のデザインにぴったりフィットし、カバーには薄くソフトな感触で持ちやすいTPU（熱可塑性ポリウレタン）素材を採用しています。カバーを装着したまま卓上ホルダ（別売）でも充電が可能です。ソニーストアおよび家電販売店、一部のソフトバンクショップとSoftBank SELECTIONオンラインショップにて購入可能です。

- カラー：ブラック、グレー、グリーン
- 発売時期：5月下旬以降
- 価格：オープン



『SCTH40』グレー

## スタンド機能付きフリップカバー『SCSH40』（Xperia XZ2専用）

カバーの開閉に合わせて画面のオンオフが自動で切り替わる、フリップタイプのプレミアムカバーです。スタンド機能を搭載しているため、映像の視聴にも便利です。新ヒンジ機構を採用することにより、背面に折り返しのラインが入らない、すっきりとした左右対称の美しいデザインを実現します。そのほか、カバーを装着したまま卓上ホルダ（別売）でも充電ができます。本製品は、持ち心地の良いPULゼー（ポリウレタン製合成皮革）を採用し、Xperia XZ2に合わせたカラーで展開します。ソニーストアおよび家電販売店、一部のソフトバンクショップとSoftBank SELECTIONオンラインショップにて販売します。

カラー：ブラック、グレー、グリーン

発売時期：5月下旬以降

価格：オープン



『SCSH40』グリーン

## USB Type-C™ 2-in-1 ケーブル『EC270』

Xperia XZ2にUSB接続することで、音楽を聴きながら同時に充電ができる、3.5mmステレオミニジャックと充電用のUSB Type-C™ジャックを搭載したケーブルです。本製品を介して、マイクやリモコンを搭載するステレオミニジャック対応ヘッドセットも使用可能。最大500mAの充電が可能です。ソニーストアにて販売します。

- カラー：ブラック
- 発売時期：5月下旬以降
- 価格：オープン



『EC270』

- Xperiaは、ソニーモバイルコミュニケーションズ株式会社の商標または登録商標です。
- 記載されている商品名等は各社の登録商標あるいは商標です。
- 4K HDR動画撮影における記録フォーマットはHLG（Hybrid Log-Gamma）方式です。

詳細は、商品ページへ

Xperia XZ2

<https://www.sonymobile.co.jp/xperia/softbank/xz2/>

関連アクセサリ（WCH20C、SCTH40、SCSH40、EC270）

<https://www.sonymobile.co.jp/product/accessories/>

※ ここに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。製品仕様およびサービス内容は、予告なく変更することがあります。閲覧日と情報が異なる可能性がございますので、あらかじめご了承ください。